

問 8.3

〈問題〉

\mathbb{R}^2 の場合、 $d_2(x, x') \leq d_1(x, x') \leq \sqrt{2}d_2(x, x')$ という不等式が成り立つ。

\mathbb{R}^n の場合に、これに対応する不等式を求めよ。

〈解答〉

$x = (x_1, \dots, x_n) \in \mathbb{R}^n, x' = (x'_1, \dots, x'_n) \in \mathbb{R}^n$ に対して、 $d_2(x, x') \leq d_1(x, x') \leq \sqrt{n}d_2(x, x')$ と予想する。

これを示すために、 $d_2(x, x') \leq d_1(x, x'), d_1(x, x') \leq \sqrt{n}d_2(x, x')$ をそれぞれ示す。

$$[d_2(x, x') \leq d_1(x, x')]$$

$$\begin{aligned} (\text{左辺})^2 \text{より、} \{d_2(x, x')\}^2 &= (x_1 - x'_1)^2 + \dots + (x_n - x'_n)^2 \\ &= |x_1 - x'_1|^2 + \dots + |x_n - x'_n|^2 \\ &\leq (|x_1 - x'_1| + \dots + |x_n - x'_n|)^2 \\ &= \{d_1(x, x')\}^2 \end{aligned}$$

よって、 $d_2(x, x') \geq 0, d_1(x, x') \geq 0$ より、 $d_2(x, x') \leq d_1(x, x')$ は成り立つ。

$$[d_1(x, x') \leq \sqrt{n}d_2(x, x')]$$

$$\begin{aligned} (\text{左辺})^2 \text{より、} \{d_1(x, x')\}^2 &= (|x_1 - x'_1| + \dots + |x_n - x'_n|)^2 \\ &= (1 \cdot |x_1 - x'_1| + \dots + 1 \cdot |x_n - x'_n|)^2 \end{aligned}$$

このとき、 $a_i = 1, b_i = |x_i - x'_i|$ とすると、コーシー・シュワルツの不等式より、

$$\begin{aligned} (\sum_{i=1}^n a_i b_i)^2 &\leq (\sum_{i=1}^n a_i^2)(\sum_{i=1}^n b_i^2) \text{ であるから、} \\ &\leq (1^2 + \dots + 1^2)(|x_1 - x'_1|^2 + \dots + |x_n - x'_n|^2) \\ &= n(|x_1 - x'_1|^2 + \dots + |x_n - x'_n|^2) \\ &= n\{(x_1 - x'_1)^2 + \dots + (x_n - x'_n)^2\} \\ &= n\{d_2(x, x')\}^2 \end{aligned}$$

よって、 $d_1(x, x') \geq 0, \sqrt{n}d_2(x, x') \geq 0$ より、 $d_1(x, x') \leq \sqrt{n}d_2(x, x')$ は成り立つ。

したがって、 $d_2(x, x') \leq d_1(x, x') \leq \sqrt{n}d_2(x, x')$ は成り立つ。